

とうふねこ座：市川雅子 画

# まちがいがし クイズ

蒲郡の民話④

「いびきをとめた弁天様」  
(竹島)

## 問題

上下の絵を見くらべて、  
まちがいを8カ所見つけてください。

あなたは何分でわかりましたか？

- ・2分以内.....天才
- ・5分以内.....秀才
- ・8分以内.....普通

### 応募方法

ハガキまたはファクスに、答えと住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を書いて応募してください。なお、当選者のお名前を広報がまごおり3月号に掲載しますので、ご了承ください。

### 送り先

〒443-8601 蒲郡市旭町17番1号  
蒲郡市役所企画広報課「クイズ」係  
FAX66♦1190

### 応募締切

1月19日(月)当日消印有効

### プレゼント

全問正解された方のうち、抽選で5人の方にクオカードをプレゼントします。なお、賞品は3月初旬ごろ郵送します。



## 「いびきをとめた弁天様」

むかしむかし、竹島に橋がかけられるよりも、ずっとむかしの話です。

府相の漁師与吉は、朝、漁に出ればすぐに舟いっぱい魚を釣りあげるほどの腕前で、漁師仲間からは名人と言われていました。そんな名人にもたつたひとつ困ったくせがありました。それは大きないびきをかくことです。

ある日、与吉がいつものように竹島の沖合いで釣りをしていると、その日は名人の与吉でも小魚一びき釣れず、とうとうしびれを切らし、横になって寝てしまいました。すると間もなく、「ゴオーゴー、ガアーガアー。」大きないびきがはじまりました。

与吉の大きいびきは、近所、仲間だれひとり知らない者がいほど有名で、離れた所でも木の枝がざわめき、鳥はバタバタと大さわぎになりました。それまでお社の奥で気持ちよく休んでいた弁天様も目をさまし、与吉を連れてこさせました。そして、いびきをかかないおまじないを教えました。

「これからは、寝る前に手を合わせ、『竹島弁天、竹島弁天、竹島弁天』と、三度となえるとよからう」と言ってお社の奥に消えていきました。

その夜、与吉は弁天様に言われたとおりにして寝ると、ふしぎなことに静かに眠ることができました。

与吉は、次の朝ふしぎに思ってたずねた近所の人たちに弁天様のことをくわしく話しました。

それから与吉は、弁天様のような美しいお嫁さんをもって幸せに暮らしたということです。

## ◆11月号の答え

11月号クイズまちがいがし(水弘法)にたくさんのご応募ありがとうございました。  
応募総数は56通あり、正解者は53人でした。  
その中で抽選を行った結果、幸運な方は次の5人の方です。  
**当選者(敬称略・50音順)**  
本町 荒木あきえ  
栄町 小林 葉子  
竹谷町 杉山 佳代  
水竹町 長谷 久美子  
西浦町 牧原 良和  
おめでとーございます。賞品は1月初旬に発送します。

